

## 令和 4 年度児童部会の総括について

### 1 令和 4 年度児童部会の目指すべき方向性と課題

#### (1) 目指すべき方向性

障がい児に係る育成環境の整備を図るため、障がい児の療育・相談機関や親の会等により、以下に掲げる課題に取り組む。

- ア 18 歳未満の障がい児の生活課題に特化した課題整理と検討
- イ 社会資源の検証と開発
- ウ 困難事例の協議

#### (2) 令和 4 年度の課題

- ア 社会資源の掘り起こしについて（情報収集と情報提供）
- イ 課題解決の検証および課題の再整理
- ウ 事業所一覧の更新
- エ 困難事例に対する検討（具体的な困難内容の実態把握、研修会の開催等）
- オ その他、部会で検討が必要と判断した事項

### 2 協議の成果

#### (1) 社会資源の掘り起こしについて（情報収集と情報提供）

放課後等デイサービス事業所を対象とした情報交換会の実施により、社会資源等の情報を得る機会が少ないことや他の部会等との連携の必要性を再確認したことから、来年度以降の活動につなげていく。

#### (2) 課題解決の検証および課題の再整理について

今年度は、放課後等デイサービス事業所を対象に「事業所と関係機関との連携」をテーマとして情報交換会を開催した。

情報交換会には相談支援部会のご協力により相談支援専門員にも参加いただいたことで、連携にかかる課題についてより深く協議、整理することができた。

また、情報交換会の内容について、各放課後等デイサービス事業所に提供した。

#### (3) 事業所一覧の更新について

秋田市HPで公表している障害福祉サービス等事業所一覧を最新にするため、市に情報提供した。

#### (4) 困難事例に対する検討について

今年度は、「事業所と関係機関との連携」をテーマに情報交換会を開催し、各事業所における事例を共有した。

また、相談支援専門員にご参加いただいたことにより、連携にかかる課題についてより深く協議することができ、相談支援専門員との連携や学校、医療機関との連携にかかる課題についても整理できた。

- (5) その他、部会で検討が必要と判断した事項  
特になし

### 3 今後の部会での協議等について

- (1) 社会資源の掘り起こしについて（継続）  
今後も変化していくニーズや状況を踏まえ、情報収集等を行っていく。
- (2) 課題解決の検証および課題の再整理（継続）  
情報交換会での事業所アンケートの結果、相談支援専門員や他の事業所のかたと自由な形で意見交換ができ、これからの業務に活かしていきたい等の意見もあったことから、今後も、他の部会等との連携も含め、情報交換の場の開催について検討していく。
- (3) 事業所一覧の更新（継続）  
部会員や関係機関と連携し、情報収集に努め、速やかに情報提供を行っていく。  
また、利用者が必要な情報を得られるよう、掲載内容についても検証し、利便性の向上を図っていききたい。
- (4) 困難事例に対する検討について（継続）  
各事業所においては、様々な対応ケースがあると思われるため、まずは多様な事例の収集の場として情報交換会等を開催し、協議内容を整理し提供できるように検討していきたい。

#### 【参考】令和4年度の開催状況

|      |           |                         |
|------|-----------|-------------------------|
| 令和4年 | 8月23日（火）  | 合同部会                    |
|      | 9月22日（木）  | 第1回児童部会                 |
|      | 10月20日（木） | 第2回児童部会                 |
|      | 11月17日（木） | 第3回児童部会                 |
|      | 12月15日（木） | 第4回児童部会                 |
| 令和5年 | 1月19日（木）  | 令和4年度児童発達支援管理者等による情報交換会 |
|      | 2月16日（木）  | 第5回児童部会                 |